

令和6年(2024年)度年間授業計画表					
学年	3年	学科	食料環境科	必選	選択
教科	農業	科目	農業土木施工	単位	2単位
使用教材	「農業土木施工」(文部科学省)				
学習目標	① 農業土木工事の諸工法について、基礎的な知識と技術を理解する。 ② 土工・基礎工などの理解のために、土の基本的な性質を理解する室内試験を行う。 ③ 工事の管理や法規を学ぶとともに、農業土木施工に係るいろいろな施工技術の方法を身に付ける。				
単元と内容					
1 学期	第2節 土工 第1 土の基本的な性質 第2 土工計画の基本 含水比試験・粒度試験等 第4節 基礎工 第1 基礎工の種類と特徴 第2 基礎地盤の支持力 第6節 水路工 第1 開水路工・管水路工 定期テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・土工の基礎データを取るための各種室内土質試験を行う。 ・諸工事の進め方とそれにあつた工法について理解する。 ・基礎工・水路工を理解する。 			
	第5節 道路工 第1 アスファルト舗装 第2 コンクリート舗装 第8節 植栽工 第1 植栽工事の計画・設計 第3 法面の植栽工 第1節 ダム工 第4節 橋梁の施工 定期テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・農業土木施工における植栽工事の計画と施工、管理について理解できる。 ・アスファルトやコンクリートの舗装について基礎的知識と計算、技術面の説明ができる。 ・各種工法について、理解できる。 ・農業土木施工における工事の運営管理について、意欲的に取り組んでいる。 			
3 学期	第6章 農業土木施工の実践 第1節 農業土木施工の実践例 定期テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・農業土木施工における工事の実践を学び、運営管理の方法について理解できる。 			
評 価					
評価の観点		評価の趣旨			
I	知識・技能	土木施工技術の基礎となる各種室内試験を体得するとともに、環境保全に配慮した工事について考える技能を身に付けている。			
II	思考・判断・表現	SDGsの観点から私たちの周りにおける環境問題や課題について学習し、問題解決策を考えることができる。			
III	主体的に学習に取り組む態度	土木工事の現状や今日的な課題などについて関心をもち、意欲的に取り組んでいる。			
評価 方法	観点 I		観点 II		年間時数
	学習状況の観察 記述の点検(ノート、実験 データシート等) 定期考査		学習状況の観察(発表等の パフォーマンスの評価) 記述の点検(ノート、実験 データシート等) 定期考査		学習状況の観察 記述の点検(ノート、実験x データシート等) 定期考査 小テスト
					70 時間
					実施
置賜農業 育てる能力		①健康 ②自己肯定感 ③忍耐力 ④主体性 ⑤生命 ⑥他者理解 ⑦協調性 ⑧誠実 ⑨生きる力 ⑩知識技能 ⑪地域づくり ⑫実践奉仕 ⑬社会貢献			